

令和6年度当初予算 概要

令和6年2月
技術監理局

1 令和6年度 予算規模

(単位:百万円)

	令和6年度 当初予算案(A)	令和5年度 当初予算(B)	増減 (A) - (B)
一般会計	122	160	▲ 38

※職員給与費を除く

2 主要施策

技術監理局は、公共工事の適正な執行と品質の確保、良好な施設の維持管理を総合的にサポートするとともに、公平・公正な契約制度の運用に努める。

令和6年度は、「稼げるまち」「彩りあるまち」「安らぐまち」の実現に向け、公共工事における週休2日の確保や施工時期の平準化、ICTを活用するi-Constructionを推進し、建設業の「働き方改革」「生産性向上」をさらに進めるとともに、「建設業の魅力発信」に努める。

Vision① 持続可能な建設業の実現に向けて

01 技術監理局の取組み

「安らぐまち」の実現

「稼げるまち」の実現

- 建設業は、地域のインフラの整備やメンテナンス等の公共工事の担い手であり、災害時には最前線で安全・安心の確保を担う地域の守り手として重要な役割を担っている。
- そのような中、建設業では、若年就業者が減少し、将来にわたる担い手不足が深刻な課題となっている。さらに、2024年4月からの時間外労働の上限規制が適用されることから、より一層の担い手確保に向けた働き方改革等が急務。

働き方改革	生産性向上	魅力発信
<p>「安らぐまち」の実現</p> <p>◆ 公共工事における週休2日の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 労務費等の割増や工事成績の加点等により促進 <p>◆ 施工時期の平準化</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 債務負担行為や繰越手続きを活用し、年間を通じた工事量の平準化 	<p>「稼げるまち」の実現</p> <p>◆ インフラ分野におけるDXの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 官民連携による「i-Construction推進協議会」を設置し、研修等を実施して建設業者と市職員の技術力向上を図る ● 受発注者間情報共有システム(ASP)やWEBを活用したオンライン監督の拡大を進める公共工事のDXを推進 	<p>「安らぐまち」の実現</p> <p>◆ 建設業の魅力発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 魅力をPRする催しやSNS等を活用した情報発信 <p>・ポータルサイト「ケンセツ男子・ケンセツ女子」の開設</p> <p>・イベント等での官民連携による建設業PRブースの出展</p>

02 主な事業

<p>ドローンの活用 3百万円</p> <p>【公共工事関係部署のDX推進事業】</p>  <p>ドローンを操縦できる市職員を育成！</p> <p>日常点検に必要なドローンを配備！</p> <p>ドローンを活用して異常箇所を迅速に発見！事故等の発生を未然に防止！</p>	<p>i-Constructionの推進等 2百万円</p> <p>【i-Construction推進事業】</p> <p>【公共工事関係部署における「しごと改革」推進事業】</p>  <p>建設工事にICT技術を活用する「i-Construction」を推進して、建設業の生産性を向上！</p> <p>研修や講演会・見学会を開催して、市内業者・市職員を対象にICT化に向けて人材を育成！</p> <p>WEB環境の確保</p>
<p>建設業の魅力発信 1百万円</p> <p>【明日の公共事業を支える人材確保・育成事業】</p>	

持続可能な建設業の実現



Vision② 公共工事の適正執行に向けて

01 技術監理局の取組み 「あらぐまち」の実現

- 設計単価及び設計積算基準等を適時改定し、急激な物価変動等にも対応するとともに、**建設材料試験の実施**やパトロールによる**安全指導**を行い、公共工事の適正な執行に努める。

02 主な事業

設計単価等の適時改定 68百万円

[技術管理関連業務][土木資材単価調査業務]



設計単価、積算基準等を適時改定！

適正な工事単価の設定！

工事現場での安全性確保 1百万円

[公共工事安全対策強化事業]



現場パトロールによる安全指導
を行い、安全性を確保！

建設材料試験の実施 12百万円

[建設材料試験場管理運営事業][建設材料試験場維持管理業務]

公共工事の適正執行



Vision③ 公平・公正な契約制度の運用に向けて

01 技術監理局の取組み 「彩りあるまち」の実現

- 社会情勢の変化に応じた契約制度の企画・立案を行い、**入札参加資格の審査**や**公共工事適正化相談**等の業務を通じ、**公平・公正な入札及び契約**に努めるとともに、**入札・契約事務のDX**を推進し、**効率化**や**適正化**を図る。

02 主な事業

入札・契約事務のDX化 12百万円

[電子入札・契約管理システム改修]

電子契約の導入による効率化！

国の制度改正等に適切に対応！



入札及び契約の適正化 6百万円

[北九州市入札等監視委員会運営]

[公共工事契約適正化相談業務]



契約の適正な履行の確保 1百万円

[入札参加資格審査]

透明性のある公平・公正な契約の執行

3 主な事業

「安らぐまち」の実現

●生活基盤の「安心」を支える

- | | | |
|----|---|------|
| 新規 | 公共施設・社会インフラにおけるドローン活用事業
ドローンの導入及びドローン操作ができる職員の育成により、迅速かつ効率的な公共施設や社会インフラの老朽化対策等を実施する。 | 3百万円 |
| 継続 | インフラDXの推進
インフラ分野のDXにより、建設業の「働き方改革」「生産性向上」を推進し、公共事業の担い手を確保する。 | 2百万円 |
| 継続 | 明日の公共事業を支える人材・育成事業
公共事業を支える建設業の担い手不足が懸念されるため、ポータルサイト「ケンセツ男子・ケンセツ女子」や建設業の仕事体験・現場見学会の開催等によって建設業の魅力を発信し、将来の公共事業を支える人材の確保・育成につなげる。 | 1百万円 |
| 継続 | 公共工事安全対策強化事業
公共工事での事故を抑制するため、公共工事パトロール隊による安全パトロールを充実させることで、現場の安全性を高める。 | 1百万円 |

【問合せ先(全体に関すること)】
技術監理局 技術企画課
TEL 093-582-2043